

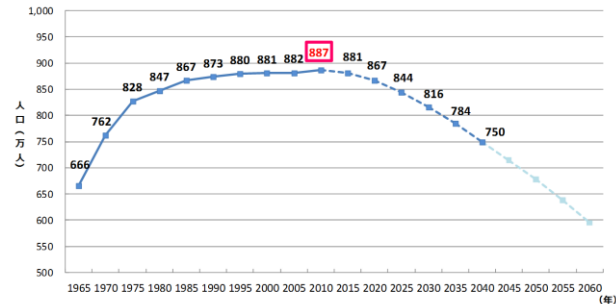
大阪府の将来推計人口の点検について

■大阪府の将来推計人口とは

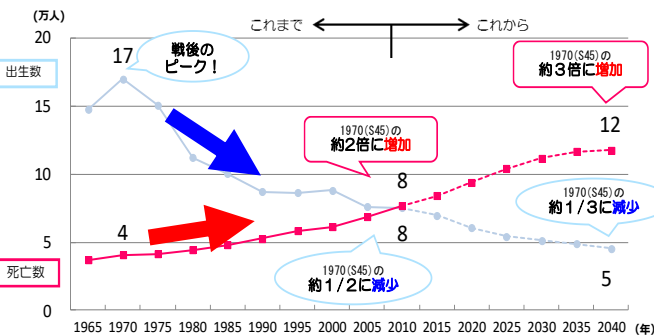
国の都道府県別将来推計人口の推計(2013年)手法をベースに、国勢調査結果(2010年)を基準人口として、将来における出生数や死亡数、社会増減など2040年までの大阪府における将来人口を推計したものの。

■大阪府の人口の潮流(大阪府人口ビジョンより)

【人口総数の推移】



【出生数・死亡数の推移と将来推計】



出典：2010年までは総務省「国勢調査」。2015年以降は、大阪府「大阪府の将来推計人口の点検について」(平成26年3月)における大阪府の人口推計(ケース2)を基に、大阪府政策企画部推計。

■将来推計と実績値(2015年)の比較

	実績値	大阪府の将来推計人口		国の推計人口(社人研)	
		府独自推計値	乖離数(率)	国推計値	乖離数(率)
総人口 (2015.10.1時点)	8,839,469	8,813,963	▲25,506 (▲0.3%)	8,808,282	▲31,187 (▲0.4%)
出生数 (2010-2015年)	361,046	349,026	▲12,020 (▲3.3%)	※347,704	▲13,342 (▲3.7%)
死亡数 (2010-2015年)	407,993	420,503	12,510 (3.1%)	※420,972	12,979 (3.2%)
社会増減 (2010-2015年)	21,171	20,199	▲972 (▲4.6%)	※16,305	▲4,866 (▲23.0%)

※国推計では公表されておりませんが、公表数値と仮定値をもとに府が算出した値

府独自推計について

- 国推計によると2020年までの10年間で転出入の傾向は収束していき、1/2になるとして純移動率を設定。
- 府推計では、直近の人口移動の傾向が今後も継続するとして、純移動率を設定。
- その他の仮定値(生残率・子ども女性比・0-4歳男女比)については、国推計と同様の数値を使用。

推計結果について

直近の人口移動の傾向を加味した府独自推計の方が、国推計よりも実績との乖離率が低い結果となった